

伊賀市「事務事業評価」結果総括シート〔2次評価シート〕

(1)政策	コード	名称
	10	(5)暮らしを支える生活環境の整ったまちづくり

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	21	水がおいしい
	21	①安全でおいしい水道水を安定供給する			

(4)評価実施年度	平成 21 年度
(5)評価責任者職名	水道部長
(6)評価責任者氏名	浅井 広太
(7)評価者	

(9)継続・新規 (21,22,23,24)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H22投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)	1次評価結果				(17)指標の単位	(18)評価類型	(23)総合評価	(24)方向性			
					H20 決算額	H21 予算額・補正 要求額	H22 要求見込額	人	人件費		(14)指標名	指標の数値		個別評価							
												(15) 20年度 (実績)	(16) 22年度 (目標)	(19) 必要性					(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性
継続	1010	緊急時給水拠点確保等事業	340300	水道部 施設課	0	13,000	79,000	0.5	3,600	設置率及び補強率	4	17%	Ⅲ	4	3	1	4B	現状維持			
継続	1011	上野上水道配水管更新事業	340300	水道部 施設課	55,800	200,000	200,000	1.5	10,800	老朽管更新	65	73%	Ⅲ	4	4	4	3A	現状維持			
継続	1012	上野上水道第8次拡張事業(上野上水道区域)	340300	水道部 施設課	460,000	172,000	310,000	1.5	10,800	水道事業の広域化	65	82%	Ⅲ	4	3	3	4A	現状維持			

2次評価										(33)その他の改革改善点について
(25)1次評価修正有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28)改革改善案修正の有・無	(29)修正点	(30)優先度区分	(31)方向性	(32)方向性の評価について			
無					3G	C	震災に耐え確実な給水を確保するための重要な事業ですが、コスト削減を念頭に進める。	上水道統一の中で効率的かつ有効な施工による優先度の把握が必要です。		
無					2G	C	漏水・防水と水道水安定供給に欠かせない事業ですが漏水の解消そのものもコスト削減につながる。	下水道事業等他事業との同時施工を行うことを視野に入れ経費の削減を図る。		
無					1G	C	未給水地域の早期解消を図る事業です。	施工に際しては更なるコスト削減に努める。		